

令和8年度 施策事前評価シート

施策責任者 所属	情報戦略室			電話番号		直通	918-2015
基本目標	町民との情報共有に支えられた効率的な行財政運営						
政策	デジタル化			戦略		行政事務の改善	
施策分野 の総事業費	前年度 決算額	417,394 千円		今年度 予算額	436,416 千円		

施策の進捗状況

	成果指標名称	年度	現状値 (R6)	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和12年	単位	進捗 評価
1	ペーパーレス会議の 割合	目標値	95.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	%	A
		実績値	68.0	100.0						
2	ペーパーレス進捗率 (庁内主要印刷物印刷 枚数)	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	%	C
		実績値	94.0	89.0						
3										
4										
					総合評価			B：順調		

事前分析

施策分野における これまでの 取り組みの概要	会議用タブレット端末の導入、基幹システムのクラウド化及び印刷に関するアウトソーシングの導入、内部DX推進体制の整備（Dx Creative Team）、オンライン会議に対応した機器等の整備、テレワーク実証環境の整備、シンクライアント端末の導入、ネットワークの無線化、認証印刷の導入
施策分野における 背景・環境 及び抱えている課題	・組織全体としてペーパーレスの目的が共有されておらず、また意識の低さがあり、取り組みとして浸透していない。 ・比較的大規模の事務はシステム化が進んでいるが、小規模事務のシステム化については職員の意識が届いていない。
施策分野における 改革・改善内容 及び今後の見通し	・DXを推進するため、職場におけるICT環境の抜本的な見直しを図るため、オンライン会議及びテレワーク等を実施できる環境を確立する。また、ネットワークの更改に伴う庁舎内での無線環境で操作できる端末や複合機の認証印刷の導入により、職員のペーパーレス意識の改善を図ってきたところであるが、電子決裁基盤の導入により更なる徹底を推進する。 ・令和8年度から電子決裁、電子ファイリングシステムの運用が開始されたところであるが、運用前に定めた決裁ルールやファイリング等様々な部分を実運用に合わせて見直し、修正する。 ・ノーコード型システムの活用により、経常業務の効率化の徹底を図る。